

所属	人間社会学部人間形成学科	職名	助教授	氏名	中藤 洋子
----	--------------	----	-----	----	-------

## 1. 担当授業科目

(学部)

授 業 科 目 名	標準履修年次	授業方法
生涯教育論	2年	講義
社会教育論	2年	講義
社会教育特講	3年	講義
社会教育演習	3年	演習
演習	3～4年	演習
卒業論文	4年	演習
女性学	3年	講義
教養演習	1年	演習

## 2. 主な研究分野と研究計画

### ①女性問題と社会教育

現代社会の中で差別、抑圧されている女性たちが、どのような学習過程及び社会的、社会教育条件のもとでこうした差別を見抜き、差別や抑圧を克服する力量形成をしてきた（ている）か、を歴史的、教育学的に分析。こうした学習を可能にする社会教育の条件整備、法制度を考察。1980年代以降の論考を『女性問題と社会教育——ジェンダー視点に立つ成人の教育・学習論への試み』としてまとめ、2006年6月ドメス出版社より出版。

### ②社会教育権保障の論理と法制——国際比較を踏まえて

日本国憲法、教育基本法、社会教育法を中心に権利として保障されているはずの社会教育権が、行政施策や法制度「改正」の動向の中で空洞化されつつある。こうした動向を批判し、人権としての社会教育権を保障する論理と法制度のあり方を女性の社会教育権を中心に検討してきた。さらに、2005年8月からの在外研修では、日米比較及び国際的な動向をふまえて考察を進めている。

## 3. 研究活動

### ①研究成果の発表状況（学会報告を含む）

#### 1) 著書

『女性問題と社会教育—ジェンダー視点に立つ成人の教育・学習論への試み』ドメス出版、2005. 6

#### 2) 学術論文

「社会教育史研究の現状と課題—ジェンダーの視点から—」日本社会教育学会編、日本社会教育学会年報・日本の社会教育第45集『ジェンダーと社会教育』東洋館出版社2001.

「男女共同参画社会基本法と社会教育」日本社会教育学会編、日本社会教育学会年報・日本の社会教育第47集『社会教育関連法制の現代的検討』東洋館出版社2003. 9

### 3) 翻訳

『女性の教育：変遷過程の記録』第42回社会教育研究全国集会第3分科会資料集“Women’s View”Vol.2、2002. 8

### 4) その他

「女性の社会教育をめぐる政策動向と運動の課題」第42回社会教育研究全国集会第3分科会資料集“Women’s View”Vol.1、2001. 8

「社会教育」日本婦人団体連合会編『女性白書 2001－女性が動かす新世紀』ほるぷ出版2001. 8

「ジェンダーの視点からみた日本の子どもの権利と大人の社会教育」第2回子どもの権利条約市民・NGO報告書を作る会『子どもの権利条約第2回政府報告書に対する市民・NGO基礎報告書集3』2002. 12

(英語版2003. 4)

’Women’s Education and Training in Japan’ 5th East Asian Women’s Forum“Embracing New Challenges: Women in Action”2004. 6

「社会教育」日本婦人団体連合会編『女性白書2004－世界の流れ 日本の女性』ほるぷ出版2004. 8

「ジェンダー・セクシュアリティをめぐる政策・運動・学習」社会教育推進全国協議会編、『社会教育・生涯学習ハンドブック第7版』エイデル研究所、2005. 5

「女性の社会教育権(2) 若干の概念と課題の整理－人権としての社会教育権論構築のために」第46回社会教育研究全国集会第3分科会資料集“Women’s View”Vol.6、2006. 8

## ②所属学会等

日本社会教育学会

## 4. 社会的活動状況

2005年8月から在外研修のため2005年度はなし。

## 5. 特記事項

なし。